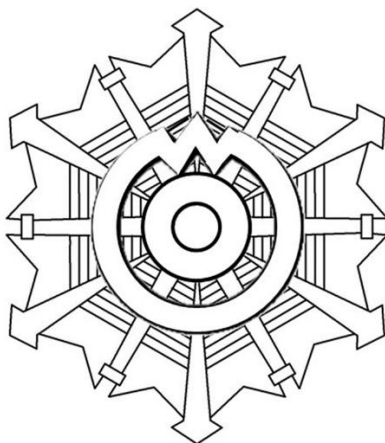


消 防 年 報

令和7年（2025）版



山 口 市 消 防 本 部

まえがき

山口市は、山口県のほぼ中央に位置し、県内最大の市域を有しており、豊富な緑や清澄な水を有する自然に満ちた都市となっています。また、大内氏時代や明治維新関連の歴史や文化資源が今に残されており、湯田温泉やSLやまぐち号などの観光資源にも恵まれています。

この年報は、本市が行う常備消防事務、非常備消防事務に関する現勢及び令和7年中の諸般の資料を収録しております。

地域防災の一助となりますよう、消防関係者はもとより各方面で御活用いただければ幸いです。

令和8年7月

山口市消防本部
消防長 石川 直志



国宝瑠璃光寺五重塔



秋の長門峡



月輪寺薬師堂



正八幡宮



阿知須いぐらの館

目次

概 要

1	山口市消防本部・消防署の概要	1
2	山口市消防本部管内図	2
3	消防の沿革	3
4	消防庁舎	6
(1)	消防本部	6
(2)	中央消防署	6
(3)	中央消防署大内出張所	6
(4)	中央消防署徳地出張所	6
(5)	南消防署	6
(6)	南消防署阿知須出張所	7
(7)	南消防署秋穂出張所	7
(8)	阿東消防署	7
5	装 備	8
6	消防通信系統図	10
7	消防相互応援協定締結状況	11
8	令和7年度の主な行事	12

総 務

1	山口市消防本部組織図	13
2	人 事	14
(1)	職員の所属配置	14
(2)	年齢別消防吏員数	14
(3)	勤続年数別消防吏員数	15
(4)	職員の推移	15
(5)	消防吏員の採用状況	15
(6)	消防吏員の資格・免許取得状況	16
(7)	職員の教育・研修状況	16
3	消防音楽隊	17
4	予 算	18
5	事務分掌	19

予 防

1	防火対象物	20
(1)	消防法第8条（防火管理者）該当対象物 選解任届出状況	20
(2)	最近5か年の消防法・火災予防条例等に基づく各種届出状況	21
2	広 報	21
3	建 築 同 意	22
(1)	取扱件数	22
(2)	用途別取扱件数	22
(3)	工事種別取扱件数	23
(4)	構造別比較	23
(5)	取扱件数	23
4	火 薬 類	24
5	危 険 物	24

(1) 製造所等設置状況	-----	24
(2) 規制事務取扱件数	-----	25

火災・救急・救助

1 火災統計	-----	26
(1) 最近5か年の火災件数	-----	26
(2) 火災発生状況	-----	26
(3) 火災による損害等	-----	27
(4) 火災原因	-----	28
2 救急統計	-----	29
(1) 救急件数	-----	29
(2) 月別出動件数・搬送人員	-----	29
(3) 事故種別出動件数・搬送人員	-----	29
(4) 最近5か年の出動状況	-----	29
(5) 年齢別搬送人員	-----	30
(6) 傷病程度別搬送人員	-----	30
(7) 機動救急隊の月別出動件数	-----	30
(8) 時間別出動件数	-----	31
(9) 救急車医師同乗システム（ドクターカー）月別出動件数及び処置件数	-----	31
(10) 各種救命講習受講者数	-----	31
3 救助統計	-----	32
(1) 救助件数	-----	32
(2) 月別出動件数・救助人員	-----	32
(3) 事故種別出動件数・救助人員	-----	32
(4) 最近5か年の救助出動状況	-----	32
4 救助器具現況表	33
5 緊急消防援助隊	35

消防団

1 消防団組織	-----	36
(1) 消防団組織図	-----	36
(2) 消防団組織表	-----	37
2 概要	-----	38
(1) 消防団の概要	-----	38
(2) 階級別団員数	-----	38
(3) 団員の在職年数	-----	38
(4) 年齢別団員数	-----	38
(5) 消防団活動状況	-----	38
3 団員の報酬額	-----	39
(1) 団員の年額報酬	-----	39
(2) 団員の出動報酬	-----	39

その他

1 消防現勢分布表	-----	40
2 消防水利の現況	-----	41
3 女性防火クラブ	-----	41
4 認定及び協力事業所	-----	41

概要

1 山口市消防本部・消防署の概要

管轄区域の面積・人口および世帯数

令和8年4月1日現在

面積 (km ²)	人口 (人)	世帯数 (世帯)
1,023.23	182,958	91,148

地 勢

山口市は、山口県のほぼ中央に南北に長く位置しており、南は瀬戸内海に面し、北は、県境に及んでいます。

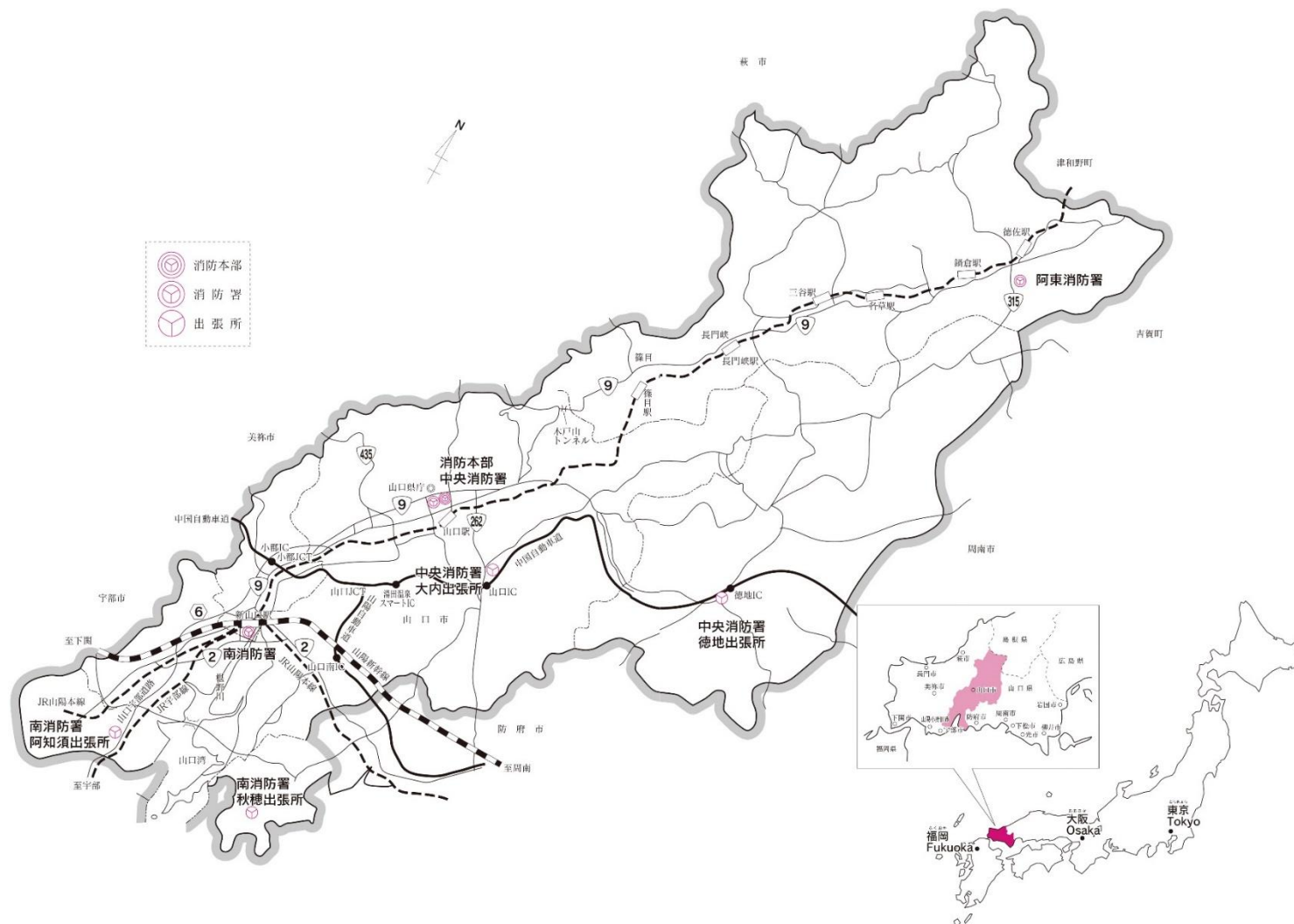
北部の山地から、山口地域は榎野川が、徳地地域は佐波川が、盆地、南部の臨海平野を経て瀬戸内海に流れ込んでおり、阿東地域は阿武川「名勝長門峡」を経て萩市より日本海へと流れています。

また、広域交通網が東西南北に走り、県内の主要な都市に1時間以内で移動できるとともに、高速自動車道や山陽新幹線、山口宇部空港といった高速交通網との接続の便もよく、広域交流の拠点としての優位性を有しています。

隣接する市町は、東側に防府市、周南市、吉賀町・津和野町（島根県）、西側に宇部市、美祢市、萩市の5市2町です。

2 山口市消防本部管内図

(令和8年4月1日現在)



3 消防の沿革

昭和 21 年 4 月	初の官設消防として宇部消防署山口出張所が旧山口警察署西隣り（白石）に開所、隊員は所長以下 15 人、消防車 2 台が配備された
23 年 3 月 7 日	消防組織法の施行により官設宇部消防署山口出張所が宇部署から分離し、新しく自治体消防として山口市消防本部及び山口市消防署に生まれ変わる
23 年 9 月	宮野の駐留軍キャンプに消防警備隊 8 人を派遣
24 年 1 月	消防本部を山口市役所内に移転、消防署は旧山口警察署隣りに存続
25 年 5 月 15 日	駐留軍キャンプ消防警備隊を廃止
25 年 7 月	消防署を山口市中央 1 丁目の消防本部に統合移転
26 年 6 月	山口市嘉川に南出張所を開設、消防職員（機関員）2 人を派遣
28 年 4 月 1 日	職員数 40 人
28 年 10 月	南出張所を廃止
32 年 12 月	消防専用無線局を開局
38 年 4 月 15 日	救急業務を開始
38 年 8 月 25 日	山口市内の電話（119 番）が自動電話に切り替わる
40 年 9 月 21 日	救急車を消防署に配備、救急業務を本格開始
41 年 11 月	中短波陸上無線を超短波無線に設備変更
46 年 8 月	小郡町の救急業務を受託、同町明治北に救急隊詰め所を開設、救急業務を開始
47 年 12 月	20m はしご付消防ポンプ自動車を消防署に配備
48 年 12 月	化学消防車を配備
49 年 7 月	中国自動車道の開通に伴い美祢 I C - 小郡 I C の下り線の救急業務を開始
50 年 8 月 25 日	消防本部及び消防署の庁舎を山口市亀山町 2 番 1 号に新築移転
52 年 4 月	消防署分駐所を暫定的に小郡町の救急隊詰め所に開設、消防ポンプ車 1 台を配備
54 年 4 月	火災等のテレホンガイドを開始
54 年 4 月 5 日	山口市名田島に消防署南出張所を開設
55 年 10 月	中国自動車道山口 I C - 徳地 I C の上り線、救急業務開始
55 年 12 月	照明工作車を配備
59 年 4 月 1 日	職員数 77 人
60 年 4 月	消防音楽隊発足
61 年	35m はしご付消防自動車を配備
62 年 12 月	山陽自動車道の開通に伴い山口 J C T - 防府 I C の上り線の救急業務を開始
63 年 6 月 4 日	小郡町が山口市へ組合消防共同設置の正式申し入れ
63 年 12 月 12 日	消防組合設立準備室開設
平成元年 3 月 1 日	消防救急通信指令システム稼働
元年 3 月 11 日	山口・小郡消防組合設立許可申請を山口県知事に提出
元年 4 月 1 日	山口県知事の許可により、山口・小郡消防組合が発足 山口・小郡消防組合消防本部及び中央消防署、同南出張所として業務開始
元年 12 月 1 日	職員数 96 人 中央消防署に救助工作車、南消防署に 35m はしご付消防自動車、普通消

5年4月1日	防ポンプ自動車、照明工作車を配備、山口市名田島の南出張所を小郡町前田町に移転、南消防署として全面業務を開始 中央消防署東出張所を開所、救急業務を開始 職員数 112人
5年12月1日	南消防署に化学消防自動車を配備
7年12月1日	緊急消防援助隊発足
8年1月8日	中央消防署庁舎を増築
8年3月1日	中央消防署に高規格救急車を配備
8年3月26日	南消防署にⅢ型救助工作車を配備
8年4月1日	職員数 130人
8年11月1日	中央消防署東出張所に水槽付消防ポンプ自動車を配備し、全面業務開始
10年1月1日	南消防署に高規格救急車を配備
10年3月5日	中央消防署東出張所主訓練塔、補助訓練塔竣工
10年12月1日	中央消防署に2台目の高規格救急車を配備
11年12月24日	阿東町が山口・小郡消防組合に加入することについての要望書の提出
12年1月1日	山口県消防防災ヘリコプター導入に伴う航空隊員1人を派遣
12年3月27日	阿東町の消防組合加入に伴う覚書の締結 消防緊急通信指令施設及び鴻ノ峯消防無線中継局竣工
12年5月23日	阿東町の山口・小郡消防組合加入に伴う準備事務局開設
12年11月1日	中央消防署東出張所に高規格救急車を配備
13年3月19日	阿東町が山口・小郡消防組合に加入することに伴う地方公共団体の数の増加の許可申請を山口県知事に提出
13年4月1日	山口県知事の許可（平成13年3月23日付）を受け、組合規約の改正を行い、組合名称を山口地域消防組合に変更 職員数 154人
13年10月29日	十種ヶ峰無線中継局開局
13年11月1日	中央消防署北出張所開所、水槽付消防ポンプ自動車、高規格救急車を配備し、全面業務開始
14年11月1日	南消防署に2台目の高規格救急車を配備
15年10月17日	中央消防署東出張所に普通消防ポンプ自動車を配備
16年4月1日	職員数 179人
16年11月1日	職員を増員し、中央消防署北出張所を北消防署として業務開始北消防署に普通消防ポンプ自動車を配備
17年4月1日	職員数 178人
17年9月30日	山口地域消防組合 解散
17年10月1日	山口市消防本部として業務開始 徳地及び秋穂地域の常備消防事務を防府市へ委託 阿知須地域の常備消防事務を宇部市へ委託 阿東町の常備消防事務を受託 北消防署の名称を阿東消防署へ変更
20年4月1日	職員数 201人（再任用職員1名を含む） 防府市消防署秋穂出張所へ5名派遣
21年4月1日	職員数 226人（再任用職員1名を含む）
21年11月1日	南消防署阿知須出張所を開所し、阿知須地域の常備消防事務を委託解消

22年1月1日	禪定寺前山無線中継局開局
22年1月16日	高機能消防指令システムの更新
22年1月16日	阿東町の常備消防事務を受託解消
22年3月25日	秋穂地域の常備消防事務委託を解消するため、防府市消防署秋穂出張所を増築
22年4月1日	職員数 227人（再任用職員1名を含む） 南消防署秋穂出張所を開所し、秋穂地域の常備消防事務を委託解消
23年4月1日	職員数 243人（再任用職員2名含む） 中央消防署徳地出張所を開所し、他市への常備消防事務の委託を全て解消
25年4月1日	中央消防署東出張所を中央消防署大内出張所に名称変更 石ヶ岳無線中継局開局 職員数 247人（再任用職員3名及び嘱託職員1名含む） 消防救急デジタル無線設備運用開始 石ヶ岳・十種ヶ峰中継局竣工 救急救助課を新設
26年4月1日	職員数 247人（再任用職員2名及び嘱託職員2名含む） 交替制勤務を「二部制」から「三部制」に変更 中央消防署に特別救助隊を新設
27年3月13日	中央消防署に訓練塔を新設
28年4月1日	職員数 245人（再任用職員4名及び嘱託職員1名含む）
29年3月11日	山口市消防団小郡訓練場を開所
29年4月1日	職員数 244人（再任用職員4名を含む） 消防用高所監視装置を新設・更新（禪定寺前山中継局・鴻ノ峯中継局）
30年4月1日	職員数 245人（再任用職員2名及び嘱託職員2名含む） 中央消防署に救急隊1隊を増隊（平日昼間第3救急）
31年4月1日	職員数 250人（再任用職員1名及び嘱託職員3名含む）
令和元年12月25日	中央消防署第3救急隊フルタイム運用
2年4月1日	職員数 251人（再任用職員3名含む）
3年4月1日	職員数 250人（再任用職員6名含む） 救急救助課を救急課に改組 通信指令課に消防指令センター準備室を新設
4年2月18日	南消防署に車庫を増設
4年4月1日	職員数 252人（再任用職員6名含む）
5年4月1日	職員数 249人（再任用職員6名含む） 消防指令センター準備室を消防指令センター整備室に名称変更
5年4月10日	山口市・萩市・防府市消防通信指令事務協議会設置
6年4月1日	職員数 250人（再任用職員6名含む）
7年4月1日	職員数 250人（再任用職員7名含む）
7年5月7日	消防本部 市役所新本庁舎5階に移転
7年10月21日	中央消防署 仮設庁舎に移転
7年11月1日	山口県央消防指令センター共同運用開始（山口市・萩市・防府市）
8年1月5日	日勤機動救急隊2隊同時運用開始
8年4月1日	職員数 249人（再任用職員6名含む）

4 消防庁舎

- (1) 消防本部（山口県中央消防指令センター含む）

位 置 山口市亀山町2番1号

敷地面積 21,496.67 m²

階 層 地上6階地下1階

延面積 24,129.11 m²（内1,977.32 m²）

- (2) 中央消防署（仮設庁舎）

位 置 山口市中央五丁目14番22号

※庁舎建替中のため、仮設庁舎へ移転

- (3) 中央消防署大内出張所

位 置 山口市大内長野606番地

敷地面積 3,731.27 m²

	庁舎	訓練塔	補助訓練塔	車庫	車庫
階層	1階建	6階建	3階建	1階建	1階建
延面積 (m ²)	477.65	175.20	254.40	37.03	60.41

- (4) 中央消防署徳地出張所

位 置 山口市徳地堀2304番地1

敷地面積 2,020.34 m²

	庁舎	訓練塔
階層	2階建	2階建
延面積 (m ²)	462.00	72.00

- (5) 南消防署

位 置 山口市小郡前田町1番16号

敷地面積 3,447.03 m²

	庁舎(訓練塔含)	車庫
階層	庁舎 2階建 訓練塔 6階建	1階建
延面積 (m ²)	1,439.41	153.40

(6) 南消防署阿知須出張所

位 置 山口市阿知須 943 番地 2

敷地面積 3,032.41 m²

	庁舎	訓練塔
階層	2 階建	2 階建
延面積 (m ²)	792.36	70.00

(7) 南消防署秋穂出張所

位 置 山口市秋穂東 6898 番地 2

敷地面積 3,572.38 m²

	庁舎	車庫・仮眠室	訓練塔
階層	2 階建	2 階建	2 階建
延面積 (m ²)	438.15	197.04	53.84

(8) 阿東消防署

位 置 山口市阿東徳佐中 3170 番地 3

敷地面積 4,613.00 m²

	庁舎	訓練塔
階層	2 階建	5 階建
延面積 (m ²)	864.85	175.00

5 装 備

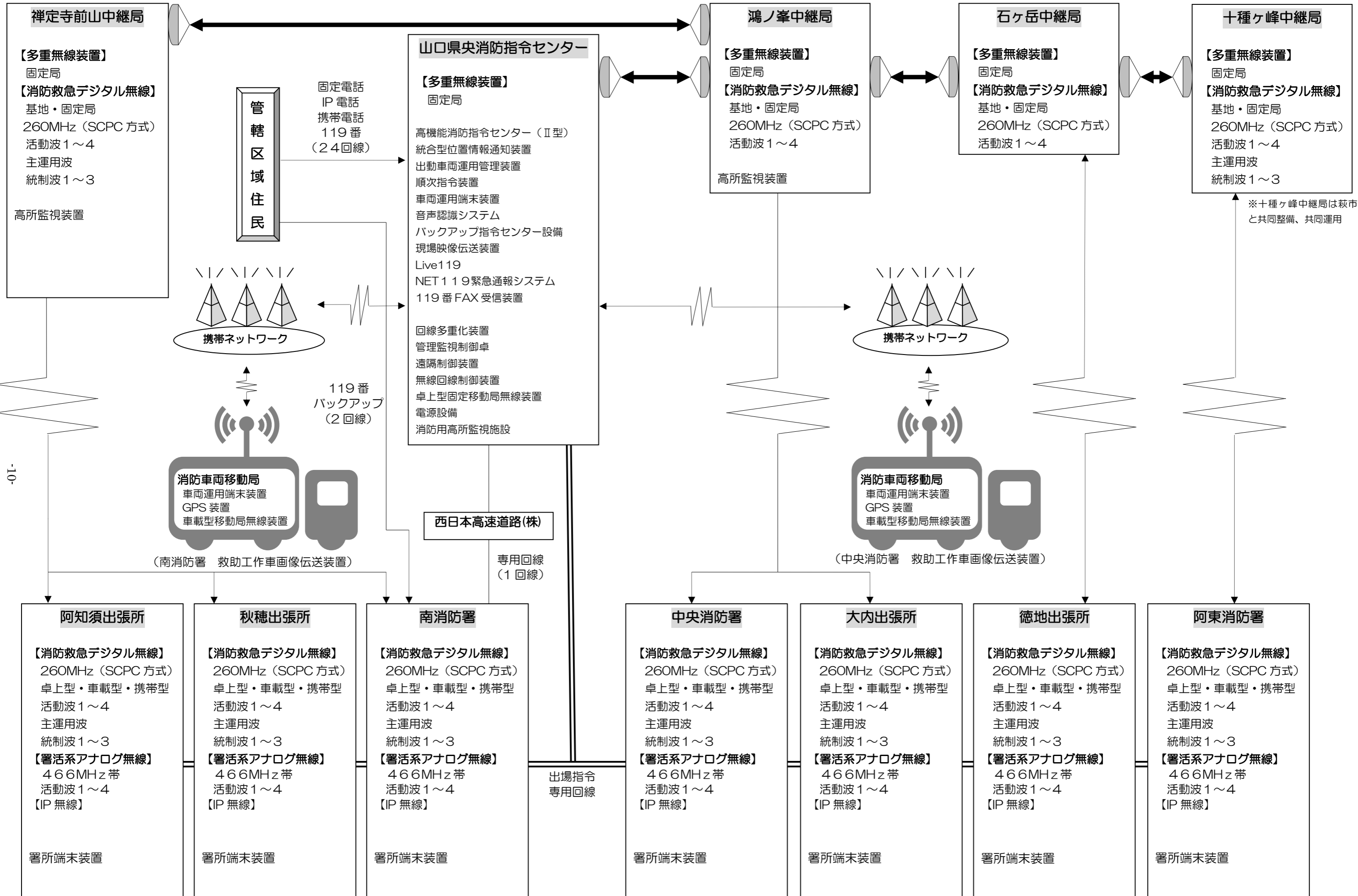
自動車等一覧表

令和 8 年 4 月 1 日現在

	名 称	車 両 番 号	登 録 年 月	車 両 メ ー カ ー	規 格 等	緊 援 隊
本 部	本 部 1 号	300 ほ 2491	H21.1	ト ヨ タ		
	本 部 2 号	300 や 7261	H25.11	日 産		
	査 察 1 号	501 に 2219	H22.2	ス ズ キ		
	査 察 2 号	501 ひ 4753	H24.11	日 産		
	本 部 広 報 車	800 す 2295	H24.7	日 産		
	防 火 広 報 車	400 ち 4816	H26.10	日 産		
	警 防 連 絡 車	480 け 681	H22.12	三 菱		
	マ イ ク ロ 1 5	200 さ 395	H15.3	ト ヨ タ		
	マ イ ク ロ 2 9	800 す 416	H21.1	ト ヨ タ	公共応急作業車	
	救 急 普 及 啓 発 車	400 す 6393	H14.8	日 産		
	救 急 自 動 車 (非 常 用)	800 す 1352	H22.10	ト ヨ タ	高 規 格	
	救 急 自 動 車 (非 常 用)	800 す 778	H21.10	ト ヨ タ	高 規 格	
	救 急 自 動 車 (非 常 用)	800 す 5202	H29.10	ト ヨ タ	高 規 格	
	機 動 連 絡 車 (指 揮 車)	800 す 3176	H26.3	ト ヨ タ		○
	化学消防ポンプ自動車(非常用)	800 は 1229	H20.11	日 野	化 II 型	
水槽付消防ポンプ自動車(非常用)	800 は 1291	H21.10	日 野	水 I - B 型		
中 央 消 防 署	救 助 工 作 車	800 ら 119	H29.2	日 野	II 型	○
	化学消防ポンプ自動車	800 は 2003	H30.2	日 野	化 II 型	○
	はしご付消防自動車	800 は 2488	R7.10	日 野	3 5 m 級	
	水槽付消防ポンプ自動車	800 は 1311	H22.1	日 野	水 I - B 型	
	消 防 ポ ン プ 自 動 車	800 す 8371	R6.2	日 野	CD - I 型	○
	救 急 自 動 車	800 す 9103	R7.10	ト ヨ タ	高 規 格	
	救 急 自 動 車	800 す 8697	R6.11	ト ヨ タ	高 規 格	○
	救 急 自 動 車	800 す 5917	H31.1	ト ヨ タ	高 規 格	○
	連 絡 車	800 す 2034	H24.2	日 産		
	小型動力ポンプ付き積載車	800 す 1827	H23.9	日 産		
	林野火災用資材搬送車	800 す 1799	H23.8	日 野		
	水難救助用資材搬送車	800 す 1635	H23.3	ト ヨ タ		
	小 型 動 力 ポ ン プ		R6.2		B - 3	
小 型 動 力 ポ ン プ		H23.9		B - 2		
軽可搬動力ポンプ 2 台				D - 1		
大 内 出 張 所	水槽付消防ポンプ自動車	800 は 1993	H30.1	日 野	水 I - B 型	
	消 防 ポ ン プ 自 動 車	800 す 769	H21.10	日 野	CD - I 型	○
	救 急 自 動 車	800 す 6814	R2.9	ト ヨ タ	高 規 格	
	連 絡 車	830 も 119	H28.1	日 産		
	査 察 車	800 す 2304	H24.8	日 産		

徳地出張所	消防ポンプ自動車	800す 7936	R 5.2	日野	CD-I型	
	消防ポンプ自動車	800す 362	H20.12	日野	CD-I型	
	救急自動車	800す 4771	H28.12	トヨタ	高規格	
	連絡車	800す 2909	H25.9	日産		
	小型動力ポンプ				B-3	
南消防署	救助工作車	800は 1511	H24.3	日野	III型	○
	はしご付消防自動車	800は 1108	H19.9	日野	35m級	
	水槽付消防ポンプ自動車	800は 1312	H22.1	日野	水I-B型	○
	消防ポンプ自動車	800す 3223	H26.3	日野	CD-I型	
	救急自動車	800す 8275	R5.11	日産	高規格	
	救急自動車	800す 7852	R4.11	トヨタ	高規格	○
	連絡車	830や 119	H28.1	日産		
	広報車	800す 2023	H24.2	日産		
	査察車	480か 7182	H20.8	スバル		
	消防活動用重機		R2.2	日本キャタビラー	5t級	○
	消防活動用重機		R2.4	コベルコ	5t級	○
	重機搬送車	800は 2156	R2.3	三菱		○
	大型水槽付消防ポンプ自動車	831た 119	R3.3	日野	水II型	○
	資機材搬送車	800す 2629	H25.3	三菱		○
軽可搬動力ポンプ2台		H26.3		D-1		
阿知須出張所	水槽付消防ポンプ自動車	800は 2498	R7.12	日野	水II型	
	救急自動車	800す 7314	R3.9	トヨタ	高規格	
	連絡車	800す 734	H21.9	スバル		
	査察車	580と 3245	H21.9	スバル		
秋穂出張所	水槽付消防ポンプ自動車	800は 2272	R4.2	日野	水I-B型	
	救急自動車	800す 8263	R5.11	日産	高規格	
	連絡車	800す 966	H22.2	三菱		
	査察車	480さ 611	H25.2	スバル		
阿東消防署	水槽付消防ポンプ自動車	800は 1934	H29.2	日野	水I-B型	
	消防ポンプ自動車	800す 7507	R4.2	日野	CD-I型	
	救急自動車	800す 6265	R1.9	トヨタ	高規格	
	連絡車	830ゆ 119	H28.9	日産		
	小型動力ポンプ		R4.2		C-1	

6. 消防通信系統図 (令和8年4月1日現在)



7 消防相互応援協定締結状況

令和 8 年 4 月 1 日

現在

協定の名称	協定締結の市町村その他の機関	協定締結年月日
「母体・新生児救急搬送マニュアル」に係る救急業務相互応援協定	県内 8 市及び 4 地区消防組合	H24. 4. 1
山口県内広域消防相互応援協定	県内 19 市町及び 4 地区消防組合	H24. 4. 1
山口県消防防災ヘリコプター応援協定	県内 19 市町及び 4 地区消防組合	H24. 4. 1
県道山口宇部線における消防相互応援協定	宇部市、山口市、宇部・山陽小野田消防組合	H24. 3.28
中国自動車道及び山陽自動車道における消防相互応援協定	下関市、美祢市、山陽小野田市、宇部市、宇部・山陽小野田消防組合、山口市、防府市、周南市、下松市、光市、光地区消防組合、岩国市、岩国地区消防組合	H24. 4. 1
山口市、津和野町、吉賀町及び益田地区広域市町村圏事務組合消防相互応援協定	山口市、津和野町、吉賀町、益田地区広域市町村圏事務組合	H25. 6. 1
山口市・萩市・防府市消防相互応援協定	山口市、萩市、防府市	R6.3.25

8 令和7年度の主な行事

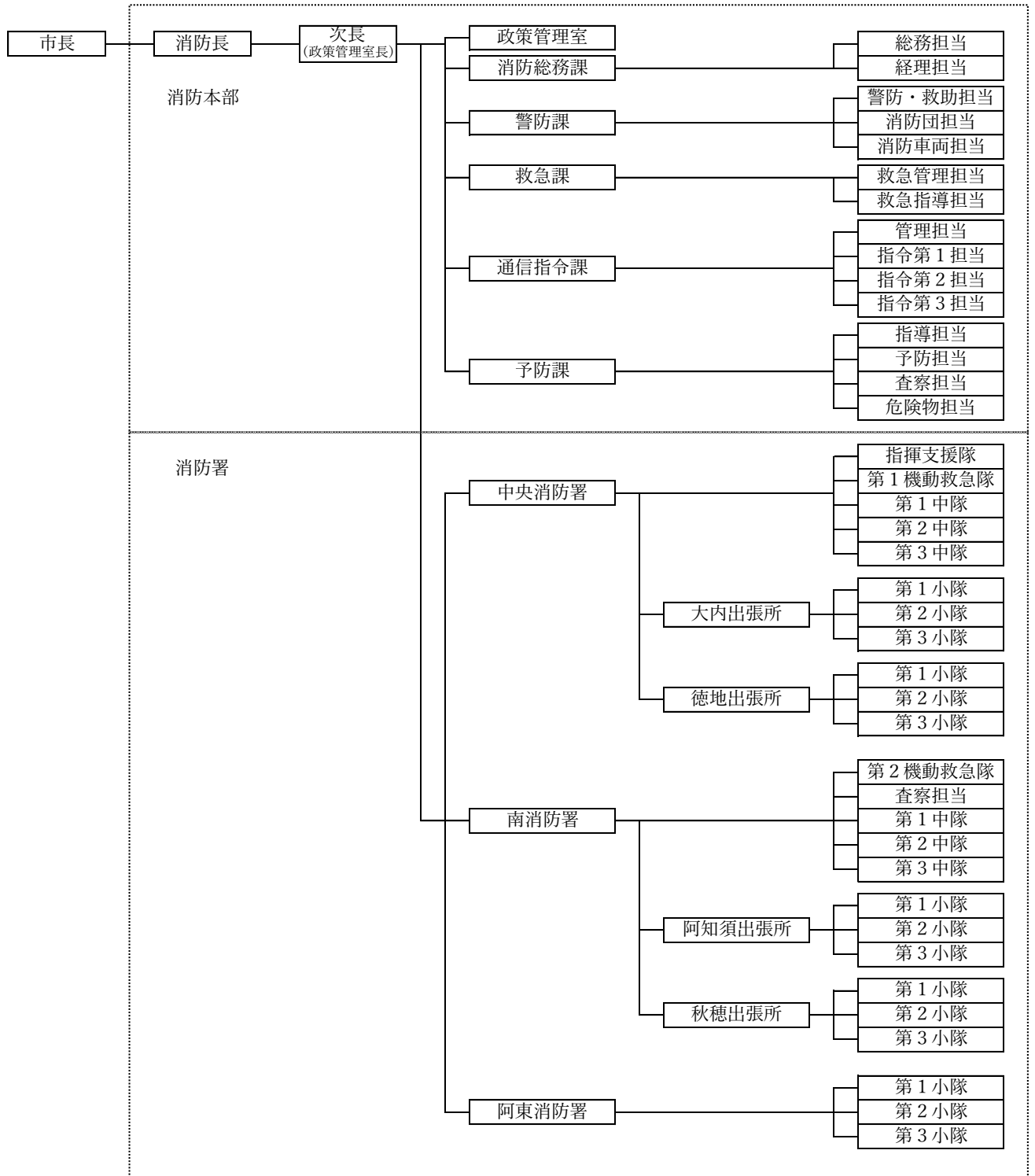
4月	消防本部辞令交付式（1日消防本部） 消防団辞令交付式（10日消防本部） 通常点検（15日中央消防署、大内出張所 16日南消防署）
5月	消防本部市役所庁舎内に移転（7日） 甲種防火管理新規講習・乙種防火管理講習（対面）（29日、30日中央消防署） 口頭指導技術確認訓練（21日、22日、23日） 2025年山口県総合防災訓練（25日きらら浜）
6月	第51回山口県消防救助技術大会（27日山口県消防学校）
7月	山口市消防団消防操法大会（6日山口県消防学校） 第53回中国地区消防救助技術指導会（23日広島県） 山口県消防防災ヘリとの合同訓練（24日東鳳翳山） 山口市消防本部消防職員委員会（29日消防本部）
8月	消防ブーツキャンプ山口（9日中央消防署） 消防団緊急自動車運転研修会（24日湯田自動車学校）
9月	消防団OJT（7、28日消防本部ほか） 甲種防火管理再講習（対面）（26日中央消防署）
10月	山口県央消防指令センター開所式（6日） 甲種防火管理新規講習・乙種防火管理講習（対面）（9日、10日、23日、24日中央消防署） 秋の火災予防運動幼年イベント（22日徳佐・地福保育園） 団本部会議（23日消防本部） 中央消防署閉庁記念フェスタ（25日中央消防署）
11月	山口県央消防指令センター共同運用開始（1日） 中国・四国ブロック緊急消防援助隊合同訓練（1日、2日鳥取県） おごおり福祉まつり（3日小郡地域交流センター前） 消防本部衛生委員会（7日消防本部） 秋の火災予防運動幼年イベント（10日大海保育園） 消防座談会（18日嘉川地域交流センター、27日佐山地域交流センター）
12月	第28回全国消防救助シンポジウム（11日東京都） 救急技術確認訓練（17日、18日、19日中央消防署仮設庁舎） 年末夜警（25日、26日市内全域）
1月	山口市消防出初式（11日山口南総合センター） 第34回全国救急隊員シンポジウム（22日、23日熊本市）
2月	山口市消防職員意見発表会（10日消防本部） 山口消防春の防火まつり（28日山口市中心商店街）
3月	口頭指導技術確認訓練（6日、10日、11日） 火災予防啓発活動（7日ゆめタウン山口） 中央消防署ふれあいフェスタ（7日中央消防署仮設庁舎） 第8回通信指令シンポジウム（14日） 団本部会議（12日消防本部）

総務

総
務

1 山口市消防本部組織図

令和8年4月1日現在



2 人 事

(1) 職員の所属配置

令和8年4月1日現在

職級別		消 防 正 監	消防監	消 防 司令長	消 防 司 令	消 防 司令補	消 防 士 長	消 防 副士長	消防士	事 務 職 員	合 計
消 防 本 部	消 防 長	1									1
	政 策 管 理 室		(次長)1		1					(1)1	(1)3
	消 防 総 務 課			2	1	※ 2	(1)1		5	(2)2	(3)13
	警 防 課			2	5	4	2				13
	救 急 課			1	4	2	(1)2				(1)9
	通 信 指 令 課			1	5	4	3				13
	予 防 課			2	(1)5	4	(1)6		(1)1		(1)18
消 防 署	中 央 消 防 署		(参事)1		15	21	14	2	8		61
	大 内 出 張 所			1	3	6	2	1			13
	徳 地 出 張 所			1	3	6	5		1		16
	南 消 防 署		(参事)1		10	(1)16	(1)6		(2)5		(4)38
	阿 知 須 出 張 所			1	3	6	3		3		16
	秋 穂 出 張 所			1	3	6	3		(1)3		(1)16
	阿 東 消 防 署		(参事)1		3	(1)9	3	1	2		(1)19
合 計	1	4	12	(1)61	(2)86	(4)50	4	(4)28	(3)3	(14)249	

(数字)は女性職員 ※派遣を含む

(2) 年齢別消防職員数

令和8年4月1日現在

職級別	消 防 正 監	消防監	消 防 司令長	消 防 司 令	消 防 司令補	消 防 士 長	消 防 副士長	消防士	事 務 職 員	合 計
18～20 歳								6		6
21～25 歳								20		20
26～30 歳						6	3	2		11
31～35 歳					3	20	1		1	25
36～40 歳					30	14			1	45
41～45 歳				6	24	3				33
46～50 歳				22	15	2				39
51～55 歳			5	25	6	2			1	39
56 歳以上	1	4	7	8	8	3				31
平 均 年 齢	42.5 歳									
合 計	1	4	12	61	86	50	4	28	3	249

(3) 勤続年数別消防吏員数

令和 8 年 4 月 1 日現在

在籍 年齢別	5年未満	5年以上 10年未満	10年以上 15年未満	15年以上 20年未満	20年以上 25年未満	25年以上 30年未満	30年以上	合計
(人)	20	16	17	60	30	28	75	246

※事務職員を除く

(4) 職員の推移

階級 年度	消防正監	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	事務職員	嘱託職員	合計
令和 4 年度	1	5	11	53	(5)80	(1)67	7	25	3	0	(6)252
令和 5 年度	1	4	11	62	(5)78	(1)60	9	21	3	0	(6)249
令和 6 年度	1	5	10	64	(5)81	(1)59	4	23	3	0	(6)250
令和 7 年度	1	5	10	63	(4)82	(3)57	4	25	3	0	(7)250
令和 8 年度	1	4	12	61	(3)86	(3)50	4	28	3	0	(6)249

※ [] は再任用職員

(5) 消防吏員の採用状況

区分 年度	採用者														合計
	学歴別		年齢別												
	大卒程度	高卒程度	18歳	19歳	20歳	21歳	22歳	23歳	24歳	25歳	26歳	27歳	28歳	29歳	
令和 4 年度		3	1	1		1									3
令和 5 年度	1	1		1			1								2
令和 6 年度	2	2	1		1		2								4
令和 7 年度	2	3	2			1	1	1							5
令和 8 年度	2	4	3			1	2								6

(6) 消防吏員の資格・免許取得状況

令和8年4月1日現在

区分	自動車免許			小型船舶操縦士四級	小型船舶操縦士二級	予防技術検定			陸上特殊無線士		潜水士	衛生管理者	玉掛技能講習修了者	小型移動式クレーン	救急救命士
	大型一種	中型一種	準中型(5t未満)			消防設備	危険物	防火査察	二級	三級					
人	182	88	4	19	29	30	13	67	135	106	110	10	134	132	80

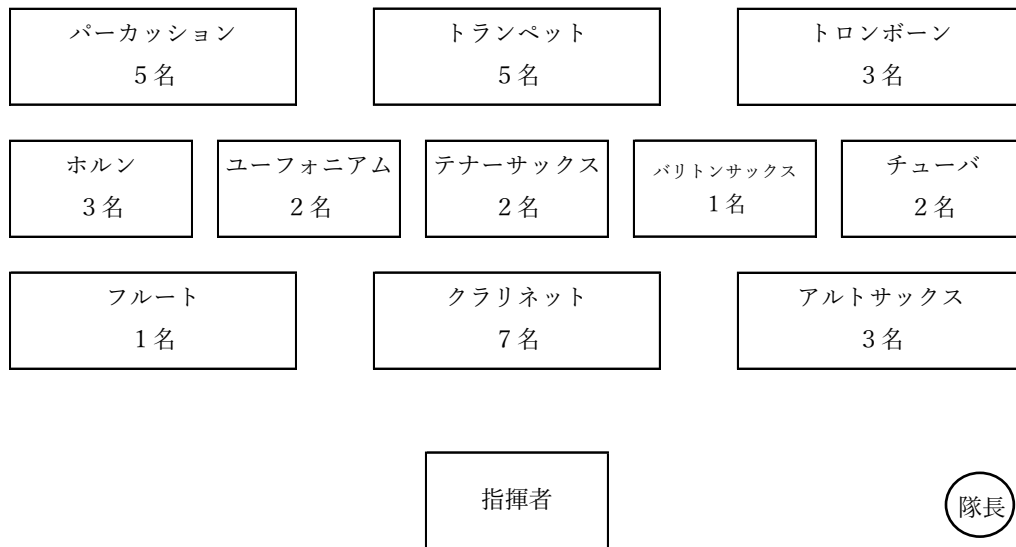
(7) 職員の教育・研修状況

令和7年度

教育内容	山口県消防学校											
	幹部教育	専科教育			特別教育		その他		初任総合教育			
消防大学校	初級幹部科	火災調査科	予防査察科	救助科	水難救助科	消防団指導科	大規模災害対策科					
人	0	1	3	3	3	2	1	1	5			
教育内容	その他											
	運転・救急緊急自動車技能者課程	小型移動式クレーン講習	玉掛技能講習	二級小型船舶講習	安全衛生研修会	消防救助職修会	救急救命研修所	指導救命士養成研修	酸素欠乏硫化水素危険作業主任者技能講習	トレーニングセンター	日本サバイバル(整地等)特別教育	小型車両系建設機械(整地等)技能教育
人	1	2	2	1	1	2	1	0	1	0	2	2
教育内容	その他											
	全国救助シンポジウム	消防大学校特別講習会	全国救急隊員シンポジウム	通信指令シンポジウム	消防用設備等セミナー	事例研究会	消防法令違反是正会	事例発表会	消防法令違反是正会	全国消防協会中国支部消防実務講習会	調査技術会議	
人	1	1	2	1	6	3	2	0	6			

3 消防音楽隊

- 1 結 成 昭和 60 年 4 月 1 日
- 2 編 成 隊長 1 人 副隊長 1 人 隊員 33 人
- 3 出向基準 (1)消防の式典及び諸行事
(2)消防関係団体の諸行事その他公共的な諸行事
(3)その他消防長が特に必要と認める行事
- 4 音楽隊編成表



4 予 算

令和 8 年度当初予算

(単位：千円)

項 目	節	金 額
消 防 費		3,188,104
常 備 消 防 費		2,403,801
	報 酬	2,725
	給 料	1,050,600
	職 員 手 当 等	767,029
	共 済 費	385,606
	報 償 費	1,304
	旅 費	2,830
	交 際 費	10
	需 用 費	100,861
	役 務 費	29,822
	委 託 料	34,966
	使 用 料 及 び 賃 借 料	5,667
	工 事 請 負 費	
	備 品 購 入 費	3,542
	負 担 金 補 助 及 び 交 付 金	17,511
	補 償 補 填 及 び 賠 償 金	10
	公 課 費	1,318
非 常 備 消 防 費		201,559
	報 酬	93,885
	災 害 補 償 費	450
	恩 給 及 び 退 職 年 金	5,829
	報 償 費	30,830
	旅 費	1,695
	需 用 費	20,799
	役 務 費	7,896
	委 託 料	1,270
	使 用 料 及 び 賃 借 料	3,754
	工 事 請 負 費	500
	負 担 金 補 助 及 び 交 付 金	33,465
	公 課 費	1,186
消 防 施 設 費		582,744
	旅 費	290
	需 用 費	550
	役 務 費	216
	委 託 料	
	工 事 請 負 費	239,515
	公 有 財 産 購 入 費	
	備 品 購 入 費	312,483
	負 担 金 補 助 及 び 交 付 金	25,650
	補 償 補 填 及 び 賠 償 金	3,725
	公 課 費	315

消防費は水防費及び災害対策費を除いた金額

市一般会計当初予算との比較

(単位：千円)

年 度	市 一 般 会 計 当 初 予 算 額	消 防 費 当 初 予 算 額	市 当 初 予 算 額 対 于 消 防 費 の 割 合
令和 8 年度	94,480,000	3,188,104	3.4%

予算概要

(単位：千円)

消費費予算 (A)	内 訳					
	常備消防費 (B)	B/A × 100	非常備消防費 (C)	C/A × 100	消防施設費 (D)	D/A × 100
3,188,104	2,403,801	75.4%	201,559	6.3%	582,744	18.3%

5 事務分掌

◆ 政策管理室

- 1 消防本部の重要施策、基本計画等の策定及び調整に関すること。
- 2 消防本部の予算編成及び執行の調整に関すること。
- 3 消防本部の人事等の統括及び調整に関すること。
- 4 消防本部の組織及び定数についての調整並びに管理に関すること。
- 5 消防本部内の情報公開事務及び個人情報保護事務の連絡調整に関すること。
- 6 条例、規則、契約書その他の部の重要文書の審査に関すること。
- 7 特命事項及び行政の調査研究に関すること。
- 8 消防本部内の連絡調整及び消防本部内他課の主管に属さない事項に関すること。
- 9 議会との総合調整に関すること。

◆ 消防総務課

- 1 公印の保管に関すること。
- 2 消防表彰に関すること。
- 3 文書收受、発送、編さん及び保存に関すること。
- 4 消防職員の勤務及び規律に関すること。
- 5 消防職員の保健及び福利厚生に関すること。
- 6 総合的消防統計に関すること。
- 7 消防長会に関すること。
- 8 予算及び決算に関すること。
- 9 消防職員の給貸与品に関すること。
- 10 物品の管理に関すること。
- 11 諸収入及び支出に関すること。
- 12 消防音楽隊に関すること。

◆ 警防課

- 1 水、火災等の警防の企画及び調整に関すること。
- 2 救助に係る企画及び調整に関すること。
- 3 水、火災等の警戒及び防衛に関すること。
- 4 消防の相互応援に関すること。
- 5 緊急消防援助隊に関すること。
- 6 消防水利に関すること。
 - (1) 消火栓の設置・維持・管理
 - (2) 消火水槽の設置・維持・管理
- 7 消防訓練及び救助訓練の実施並びに指導に関すること。
- 8 消防自動車等の配置、登録及び検査に関すること。
- 9 消防自動車の維持管理に関すること。
- 10 救助技術の研究及び指導に関すること。
- 11 救助技術高度化の推進に関すること。
- 12 消防機械技術員及び救助機械技術員の養成に関すること。
- 13 消防機械器具及び救助機械器具の研究並びに改善に関すること。
- 14 消防機械器具及び救助機械器具の整備並びに保全に関すること。
- 15 救助統計に関すること。
- 16 消防自動車等の燃料に関すること。
- 17 消防団に関すること。
 - (1) 団人事
 - (2) 団行事
 - (3) 団関係庶務
 - (4) 団関係経理
 - (5) 団関係消防資機材調達、管理及び運用

※小郡・秋徳・阿知須・徳地・阿東方面隊の事務については、各総合支所併任により対応

- 18 前各号に掲げるもののほか、警防事務及び救助事務に関すること。

◆ 救急課

- 1 救急に係る企画及び調整に関すること。
- 2 救急隊の運用及び活動要領に関すること。
- 3 救急教育に関すること。
- 4 救急救命士に関すること。
- 5 救急に係る車両、資器材及び薬品に関すること。
- 6 ドクターカーの運用に関すること。
- 7 メディカルコントロール体制に関すること。
- 8 医療機関等との連絡調整に関すること。
- 9 応急手当の普及啓発に関すること。
- 10 救急に係る調査研究に関すること。
- 11 救急統計に関すること。
 - (1) 救急月報等の作成・報告
 - (2) 県へ救急業務実施状況調の報告
 - (3) 件数等の調査依頼対応
- 12 民間の患者等搬送事業に関すること。
- 13 前各号に掲げるもののほか、救急事務に関すること。

◆ 通信指令課

- 1 消防通信に関すること。
- 2 災害通報の受理及び出動指令に関すること。
- 3 消防情報の収集及び消防活動の情報支援に関すること。
- 4 気象情報の収集及び伝達に関すること。
- 5 高機能消防指令システムの情報管理に関すること。
- 6 通信施設等の整備保全に関すること。
- 7 消防職員及び消防団員の非常召集及び出動に関すること。
- 8 消防通信指令業務の共同運用に関すること。
- 9 前各号に掲げるもののほか、指令事務に関すること。

◆ 予防課

- 1 火災予防の立入検査及び指導に関すること。
- 2 建築許可等の同意に関すること。
- 3 防火管理者に関すること。
- 4 消防用設備等の設置及び維持に関すること。
- 5 火気使用設備の設置、指導に関すること。
- 6 消防関係法令に基づく各種届出に関すること。
- 7 火災等の原因及び損害調査に関すること。
- 8 火災原因の研究及び実験に関すること。
- 9 火災予防の啓発及び広報広聴に関すること。
- 10 火災報告等に関すること。
- 11 リ災証明に関すること。
- 12 危険物の製造所等の許可、認可及び検査に関すること。
- 13 危険物取扱者に関すること。
- 14 高压ガス等、少量危険物等に関すること。
- 15 危険物の指導及び取締りに関すること。
- 16 液化石油ガス設備工事の届出等に関すること。
- 17 火薬類取扱いの許可、認可及び検査に関すること。
- 18 防火委員会に関すること。
- 19 危険物安全協会に関すること。
- 20 前各号に掲げるもののほか、火災予防及び危険物の保安に関すること。

◆ 消防署

[総務担当]

- 1 公印の保管に関すること。
- 2 文書の受発及び保存に関すること。
- 3 署員の配置及び勤務に関すること。
- 4 署員の勤務、規律及び教養訓練に関すること。
- 5 署員の福利厚生に関すること。
- 6 庁舎の維持管理並びに備品及び消耗品の管理に関すること。
- 7 火災及び救急等の証明に関すること。
- 8 証明手数料の納入に関すること。
- 9 署内事務の連絡調整に関すること。
- 10 諸統計に関すること。
- 11 署員の召集に関すること。
- 12 前各号に掲げるもののほか、署主管の庶務に関すること。

[警防担当]

- 1 水、火災の警戒防衛に関すること。
- 2 救急業務に関すること。
- 3 応急手当の普及啓発に関すること。
- 4 前2号に掲げるもののほか、署主管の救急に関すること。
- 5 救助業務に関すること。
- 6 消防計画に関すること。
- 7 消防地水利の調査及び消防水利の保全に関すること。
- 8 消防訓練に関すること。
- 9 消防演習及び訓練の計画立案に関すること。
- 10 機械器具の運用に関すること。
- 11 災害通報の受理及び出場指令の支援に関すること。
- 12 消防関係法令に基づく各種届出に関すること。
- 13 前各号に掲げるもののほか、署主管の警防に関すること。

[予防担当]

- 1 火災予防思想の普及及び宣伝に関すること。
- 2 火災等の原因、損害調査及び火災速報等に関すること。
- 3 火災予防の立入検査及び指導に関すること。
- 4 防火管理者に関すること。
- 5 建築許可等の同意に関すること。
- 6 消防用設備等の設置及び維持に関すること。
- 7 高压ガス等及び少量危険物等に関すること。
- 8 液化石油ガス設備工事の届出等に関すること。
- 9 火気使用設備の設置及び指導に関すること。
- 10 消防関係法令に基づく各種届出に関すること。
- 11 前各号に掲げるもののほか、署主管の予防に関すること。

[出張所]

- 1 出張所の庶務に関すること。
- 2 出張所庁舎の維持管理並びに備品及び消耗品の管理に関すること。
- 3 その他の分掌事務は、警防担当及び予防担当に準ずる。

予 防

予

防

1 防火対象物

(1) 消防法第8条（防火管理者）該当対象物 選解任届出状況

令和8年4月1日現在

区分 令別表項目別		法 8 条 該 当 対 象 物 数	防 火 管 理 者 届 出 済 数
1	イ 劇場・映画館	5	5
	ロ 公会堂・集会場	120	96
2	イ キャバレー・カフェー		
	ロ 遊技場・ダンスホール	8	8
	ハ 性風俗関連特殊営業を営む店舗等 ニ カラオケボックス・個室ビデオ等	4	4
3	イ 待合・料理店の類	1	1
	ロ 飲食店	164	158
4	百貨店・物品販売店舗	252	246
5	イ 旅館・ホテル・宿泊所	43	42
	ロ 寄宿舎・下宿・共同住宅	252	195
6	イ 病院・診療所・助産所	36	35
	ロ 老人短期入所施設	71	69
	ハ 老人デイサービス・児童養護施設等 ニ 幼稚園・特別支援学校	82 12	81 12
7	学校	73	71
8	図書館・博物館	12	12
9	イ 蒸気浴場・熱気浴場		
	ロ 公衆浴場	2	2
10	車両の停車場		
11	神社・寺院・教会	79	77
12	イ 工場・作業場	34	34
	ロ 映画スタジオ・テレビスタジオ		
13	イ 自動車車庫・駐車場		
	ロ 飛行機の格納庫		
14	倉庫	12	11
15	前各項以外の事業所	205	197
16	イ 特定防火対象物を含む複合用途	366	357
	ロ 上記以外の複合用途	108	104
17	重要文化財等の建造物	1	1
18	50m以上のアーケード		
合 計		1,942	1,818

(2) 最近5か年の消防法・火災予防条例等に基づく各種届出状況

項目別	年 度				
	令和3年度	令和4年度	令和5年	令和6年	令和7年
防火管理者選任（解任）届出書	384	432	435	411	371
消防計画作成（変更）届出書	326	385	335	308	278
消防訓練実施届出書	1507	1597	1614	1718	1301
圧縮アセチレンガス等の貯蔵又は取扱の開始（廃止）届出書	57	60	76	154	33
消防用設備等計画書	73	101	88	87	51
消防用設備等着工届出書	310	318	309	296	270
消防用設備等設置届出書	513	518	509	577	551
防火対象物使用開始届出書	235	263	248	233	233
炉・ボイラー・乾燥設備等設置届出書	19	48	35	28	36
変電・急速充電・発電・蓄電池設備設置届出書	96	80	67	89	87
水素ガスを充填する気球の設置届出書		1			
火災とまぎらわしい煙又は火炎を発するおそれのある行為の届出書	986	1096	1054	928	832
煙火打ち上げ及び仕掛け届出書	38	46	81	79	53
催物開催届出書	17	25	29	23	32
少量危険物貯蔵取扱届出書	26	30	31	31	46
指定可燃物貯蔵取扱届出書	19	20	20	14	23
ネオン管灯設備届出書					
露店等の開設届出書	80	153	245	254	258
火災予防上必要な業務に関する計画書		1	1	1	1

※令和5年より年単位で集計

2 広 報

広報活動実施状況

令和7年度

区 分	防 火 講 習 会	消 防 音 楽 隊 出 向	防 火 ・ 消 防 訓 練 指 導	巡 回 広 報	職 署 場 内 体 見 験 学	イ ベ ン ト 等 出 向
回 数	17	10	79	239	54	22

3 建築同意（最近5か年）

(1) 取扱件数

年別	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年
確認申請	216	251	231	206	194
計画通知	20	14	11	2	19
許可申請	22	14	14	6	6
合計	258	279	256	214	219

(2) 用途別取扱件数

年別	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年
劇場等					
公会堂等	1	2	2		5
キャバレー等					
遊技場等		2		3	
性風俗特殊営業店舗等					
カラオケボックス等					
料理店等		1	1		
飲食店	9	3	5	5	5
百貨店等	11	21	28	17	6
旅館等	5	4	1	2	2
共同住宅等	18	25	32	20	23
病院等	3	6	8	7	9
老人短期入所施設等	1	2		8	4
老人デイサービスセンター等	8	13	6	8	5
幼稚園等				1	
学校	9	7	6	3	4
図書館等					
特殊浴場					1
一般浴場					
停車場			1	1	1
神社・寺院等	5	1	3	4	1
工場等	16	13	13	4	11
スタジオ					
駐車場等	6	8	4	4	5
航空機格納庫				1	
倉庫	19	31	23	22	23
事務所等	53	55	44	43	33
特定複合用途防火対象物	14	9	5	4	13
非特定複合用途防火対象物	13	1	8	3	9
文化財					
アケド					
工作物					
一般住宅・長屋等	67	75	66	54	59
合計	258	279	256	214	219

(3) 工事種別取扱件数

種別 \ 年別	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年
新築	193	231	196	188	157
増築	58	41	59	22	55
改築					
修繕	1				1
設計変更					
模様替え		1			1
移転					
用途変更	6	6	1	4	5
その他					
合計	258	279	256	214	219

(4) 構造別比較

構造 \ 年別	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年
耐火	25	24	15	19	10
準耐火	40	41	52	31	65
その他	193	214	189	164	144
合計	258	279	256	214	219

(5) 取扱件数

取扱 \ 年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年
通知	767	724	578	520	577
同意	258	279	256	214	219

4 火 薬 類

火薬類取締法関係処理状況

令和7年度

区分	許 可						立 入 検 査 等			
	製 造 許 可	販 売 営 業 可	譲 渡 許 可	譲 受 許 可	讓 受 費 許 可 ・ 可	消 費 煙 火 許 可 (消 費 煙 火)	火 薬 庫	火 販 売 類 所	火 貯 蔵 庫 外 所	消 費 場 所
件数			1		6	10	5	2	4	11

5 危 険 物

(1) 製造所等設置状況

令和8年4月1日現在

区 分		箇所数
取 扱 所	給 油 取 扱 所	113
	一 般 取 扱 所	58
	販 売 取 扱 所	
貯 蔵 所	屋 内 貯 蔵 所	45
	屋 外 貯 蔵 所	9
	屋内タンク貯蔵所	2
	屋外タンク貯蔵所	35
	簡易タンク貯蔵所	
	地下タンク貯蔵所	115
	移動タンク貯蔵所	24
合 計		401

(2) 規制事務取扱件数

令和7年度

区 分	申 請 書 名	件 数	合 計
設 置 許 可	屋 内 貯 蔵 所	2	12
	屋 外 タ ン ク 貯 蔵 所		
	屋 内 タ ン ク 貯 蔵 所		
	地 下 タ ン ク 貯 蔵 所		
	移 動 タ ン ク 貯 蔵 所		
	屋 外 貯 蔵 所	1	
	給 油 取 扱 所	1	
	一 般 取 扱 所	1	
変 更 許 可	屋 内 貯 蔵 所		
	屋 外 タ ン ク 貯 蔵 所		
	屋 内 タ ン ク 貯 蔵 所		
	地 下 タ ン ク 貯 蔵 所		
	移 動 タ ン ク 貯 蔵 所	1	
	屋 外 貯 蔵 所		
	給 油 取 扱 所	7	
	一 般 取 扱 所		
設 置 完 成 検 査	屋 内 貯 蔵 所		17
	屋 外 タ ン ク 貯 蔵 所	2	
	屋 内 タ ン ク 貯 蔵 所		
	地 下 タ ン ク 貯 蔵 所	1	
	移 動 タ ン ク 貯 蔵 所	2	
	屋 外 貯 蔵 所		
	給 油 取 扱 所	1	
	一 般 取 扱 所	2	
変 更 完 成 検 査	屋 内 貯 蔵 所		
	屋 外 タ ン ク 貯 蔵 所		
	屋 内 タ ン ク 貯 蔵 所		
	地 下 タ ン ク 貯 蔵 所		
	移 動 タ ン ク 貯 蔵 所	1	
	屋 外 貯 蔵 所		
	給 油 取 扱 所	8	
	一 般 取 扱 所		
承 認 申 請	危 険 物 製 造 所 等 仮 使 用 承 認 申 請	8	9
	危 険 物 仮 貯 蔵 仮 取 扱 承 認 申 請	1	
危 険 物 許 可 書 等 再 交 付 申 請			
完 成 検 査 済 証 再 交 付 申 請			
休 止 中 の 地 下 貯 蔵 タ ン ク 又 は 二 重 殻 タ ン ク の 漏 れ の 点 検 期 間 延 長 申 請			
休 止 中 の 地 下 埋 設 配 管 の 漏 れ の 点 検 期 間 延 長 申 請 書			
予 防 規 程 制 定 ・ 変 更 認 可 申 請		6	6
完 成 検 査 前 検 査			
危 険 物 関 係 届 各 種 届	廃 止 届	5	169
	譲 渡 引 渡 届		
	品 名 、 数 量 又 は 指 定 数 量 の 倍 数 変 更 届	4	
	保 安 監 督 者 選 任 解 任 届	34	
	地 下 貯 蔵 タ ン ク 等 の 在 庫 の 管 理 及 び 危 険 物 の 漏 れ 時 の 措 置 に 関 す る 計 画 届		
	危 険 物 取 扱 者 届	24	
	休 止 ・ 再 使 用 届	1	
	軽 微 な 変 更 届 出 書	50	
	設 置 者 住 所 ・ 氏 名 (名 称) 設 置 場 所 地 名 ・ 地 番 変 更 届	51	
	定 期 点 検 報 告 書 (漏 洩 点 検)		
合 計		213	213

火災・救急・救助

1 火災統計 (令和7年中)

(1) 最近5か年の火災件数

種別	年別	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年
	建物	33	34	27	25	38
林野	2	5	1	2	2	
船舶	0	0	0	0	0	
航空機	0	0	0	0	0	
車両	7	11	6	4	8	
その他	21	36	30	15	26	
合計	63	86	64	46	74	

(2) 火災発生状況

【月別出火件数】

月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
件数	11	3	7	10	8	3	4	7	5	5	5	6

【時間帯別出火件数】

時間	件数
0時～6時	11
7時～12時	21
13時～18時	35
19時～24時	7
不明	0

【気象別出火件数】

気象	件数
強風注意報	16
乾燥注意報	17
強風乾燥注意報	14
その他の注意報	11
注意報発令なし	16
火災気象通報	34

(3) 火災による損害等

【火災種別損害額】

(損害額単位：千円)

種別	建 物		林 野		車 両		そ の 他		合 計	
	件数	損害額	件数	損害額	件数	損害額	件数	損害額	件数	損害額
合 計	38	119,243	2	0	8	5,928	26	6,173	74	131,344

【地区別火災件数・損害額】

(損害額単位：千円)

種別 地区別	建 物		林 野		車 両		そ の 他		合 計	
	件数	損害額	件数	損害額	件数	損害額	件数	損害額	件数	損害額
仁 保							2		2	
小 鯖	1	160	2				1		4	160
大 内	3	48,090					1		4	48,090
宮 野							1		1	
大 殿	1	2			1	30			2	32
白 石	2	15,535							2	15,535
湯 田	1	16							1	16
吉 敷	1	154							1	154
大 歳	3	17,455					2		5	17,455
平 川	5	4,209			2	130			7	4,339
陶	1	4,602					2	1	3	4,603
鑄 銭 司	3	7,431			2	4,169	1		6	11,600
名 田 島										
秋穂二島	1						2		3	
嘉 川	1	94			1	1,540	6	6,147	8	7,781
佐 山	2	29					1		3	29
小 郡	3	9,540			2	59			5	9,599
阿 知 須	3	128					2		5	128
秋 穂	1	12					2		3	12
徳 地	4	11,203					2	15	6	11,218
阿 東	2	583					1	10	3	593
合 計	38	119,243	2		8	5,928	26	6,173	74	131,344

【建物焼損棟数】 (単位：棟)

全 焼	10
半 焼	1
部分焼	25
ぼ や	14
合 計	50

【り災世帯】 (単位：世帯)

全 損	10
半 損	2
小 損	24
合 計	36

【死傷者】 (単位：人)

死 者	2
傷 者	14
合 計	16

(4) 火災原因

【原因別発生件数】

原因	件数
たき火・ゴミ焼き・草焼きの不注意	23
こ ん ろ	3
た ば こ の 不 始 末	6
放 火 ・ 放 火 の 疑 い	3
風 呂 か ま ど	0
電 気 関 係	16
火 遊 び	0
ス ト ー ブ	1
取 灰	0
そ の 他	13
不 明	9

2 救急統計 (令和7年中)

(1) 救急件数

地域別	区分	出動件数	搬送人員
山口市		10,779	8,969
山口地域		7,744	6,387
小郡地域		1,427	1,209
秋穂地域		319	291
阿知須地域		516	459
徳地地域		343	288
阿東地域		383	305
その他 (高速他)		47	30

(2) 月別出動件数・搬送人員

月別 区分	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
出動件数	1,040	842	914	828	837	788	905	944	894	910	899	978	10,779
搬送件数	834	690	739	689	706	681	760	780	738	739	753	815	8,924
搬送人員	837	694	740	692	707	687	763	786	743	747	756	817	8,969

(3) 事故種別出動件数・搬送人員

事故種別 区分	火災	自然災害	水難事故	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他		合計
											転院搬送	その他	
出動件数	59	1	5	573	76	63	1,597	19	60	6,465	1,727	134	10,779
搬送件数	8	1	2	394	69	56	1,355	13	40	5,264	1,716	6	8,924
搬送人員	9	1	2	429	69	57	1,358	13	40	5,268	1,716	7	8,969

(4) 最近5か年の出動状況

区分 年	出動件数	搬送件数	搬送人員	火災	自然災害	水難事故	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	
														転院搬送	その他
令和3年	8,568	7,562	7,606	40	0	9	536	84	51	1,272	23	69	4,860	1,338	286
令和4年	9,669	8,322	8,347	50	1	2	564	92	52	1,433	31	68	5,551	1,361	464
令和5年	10,307	8,746	8,780	47	2	4	557	70	73	1,481	21	63	6,259	1,496	234
令和6年	10,332	8,668	8,698	38	0	11	535	81	76	1,499	26	63	6,119	1,734	150
令和7年	10,779	8,924	8,969	59	1	5	573	76	63	1,597	19	60	6,465	1,727	134

(5) 年齢別搬送人員

事故種別 年齢区分	火 災	自 然 災 害	水 難 事 故	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他		合 計
											転 院 搬 送	そ の 他	
全 年 齢	9	1	2	429	69	57	1,358	13	40	5,268	1,716	7	8,969
高 齢 者	4	0	1	148	17	5	1,103	5	9	3,718	1,282	1	6,293
成 人	5	1	1	242	52	18	182	8	28	1,224	384	3	2,148
少 年	0	0	0	26	0	34	28	0	3	103	12	0	206
乳 幼 児	0	0	0	13	0	0	44	0	0	223	22	1	303
新 生 児	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	16	2	19

(注) 高齢者～満 65 歳以上

成 人～満 18 歳以上満 65 歳未満

少 年～満 7 歳以上満 18 歳未満

乳幼児～生後 28 日以上満 7 歳未満

新生児～生後 28 日未満

(6) 傷病程度別搬送人員

傷病程度別 年齢区分	死 亡	重 症	中 等 症	軽 症	合 計
全 年 齢	68	271	5,906	2,724	8,969
高 齢 者	59	210	4,545	1,479	6,293
成 人	9	51	1,150	938	2,148
少 年	0	6	64	136	206
乳 幼 児	0	3	130	170	303
新 生 児	0	1	17	1	19

(注) 死 亡～初診時において、死亡が確認されたもの

重 症～3 週間以上の入院加療を必要とするもの

中等症～重症または軽症以外のもの

軽 症～入院加療を必要としないもの

(7) 機動救急隊の月別出動件数

月別 区分	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	合計
第 1 機動救急隊	—	—	—	48	50	48	59	44	43	62	50	58	462
第 2 機動救急隊	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	42	52	94

(注) 第 1 機動救急隊 (専属) ～中央消防署に配置し、令和 7 年 4 月から試行運用開始

第 2 機動救急隊 (兼務) ～南消防署に配置し、令和 7 年 11 月から試行運用開始

(8) 時間別出動件数

区分	事故種別	火災	自然災害	水難事故	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	合計
	時間帯別内容	0 ~ 2	3	0	0	12	0	0	54	2	3	315	13
2 ~ 4		4	0	0	7	1	0	35	1	5	251	9	313
4 ~ 6		2	0	1	12	0	0	38	1	3	258	14	329
6 ~ 8		1	0	1	46	0	0	105	0	8	499	10	670
8 ~ 10		2	0	0	65	15	1	234	3	7	736	169	1,232
10 ~ 12		7	0	0	84	15	20	204	0	4	761	457	1,552
12 ~ 14		4	1	1	60	11	16	203	2	7	725	488	1,518
14 ~ 16		9	0	0	83	18	7	158	2	8	621	267	1,173
16 ~ 18		9	0	0	80	10	11	197	0	3	609	287	1,206
18 ~ 20		6	0	0	73	2	8	163	3	7	667	79	1,008
20 ~ 22		9	0	2	26	1	0	116	1	2	576	40	773
22 ~ 24		3	0	0	25	3	0	90	4	3	447	28	603
合計	平日	53	1	2	480	70	40	1,255	14	48	5,073	1,707	8,743
	平日以外の日	6	0	3	93	6	23	342	5	12	1,392	154	2,036
合計		59	1	5	573	76	63	1,597	19	60	6,465	1,861	10,779

(9) 救急車医師同乗システム（ドクターカー）月別出動件数及び処置件数

月別区分	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
出動件数	23	23	18	16	10	10	11	16	19	10	16	12	184
処置件数	23	6	3	10	9	2	13	8	14	11	15	9	123

(注) 救急車医師同乗システム（ドクターカー）とは、重症傷病者が発生した際に、救急車に医師が同乗して出場するシステムのこと。処置とは、救急現場で医師が行う静脈路確保や薬剤投与などのこと。

(10) 各種救命講習受講者数

区分	人数	受講人数（人）
普通救命講習Ⅰ		1,591
普通救命講習Ⅱ		45
普通救命講習Ⅲ		704
上級救命講習		7
救命入門コース		2,197
合計		4,544

3 救助統計 (令和7年中)

(1) 救助件数

地域別 区分	山地	口 域	小 地	郡 域	秋 地	穂 域	阿 地	知 須 域	徳 地	地 域	阿 地	東 域	そ の 他 (高 速 他)	合 計	
出動件数		37		15		4		3		5		5		4	73
救助人員		30		15		3		3		3		3		2	59

(2) 月別出動件数・救助人員

月別 区分	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合 計
出動件数	10	5	5	1	6	8	5	10	10	8	5	0	73
救助人員	5	3	3	1	1	9	2	12	9	8	6	0	59

(3) 事故種別出動件数・救助人員

事故種別 区分	火 災	交 通 事 故	水 難 事 故	風 水 害 等	機 よ る 事 に 故	建 よ る 事 に 故	ガ 酸 ス 欠 事 び 故	破 裂 事 故	そ の 他 の 故	合 計
出動件数	1	46	4	0	1	11	0	0	10	73
救助人員	1	33	4	0	1	10	0	0	10	59

(4) 最近5か年の救助出動状況

	事故種別件数									出 動 件 数	救 助 人 員
	火 災	交 通 事 故	水 難 事 故	風 水 害 等	機 よ る 事 に 故	建 よ る 事 に 故	ガ 酸 ス 欠 事 び 故	破 裂 事 故	そ の 他 の 故		
令和3年	1	42	9	0	0	0	0	0	9	61	40
令和4年	1	44	3	0	4	1	0	0	16	69	44
令和5年	1	47	5	9	2	2	1	0	26	93	84
令和6年	0	40	10	1	1	6	3	0	27	88	69
令和7年	1	46	4	0	1	11	0	0	10	73	59

4 救助器具現況表

令和8年4月1日現在

分類	品名	中央消防署	大内出張所	徳地出張所	南消防署	阿知須出張所	秋徳出張所	阿東消防署	合計
一般救助用器具	かぎ付はしご	3	1	1	2	1	1	1	10
	三連(二連)はしご	2	1	1	1	1	1	1	8
	金属製折りたたみはしご又はワイヤはしご	4	1	1	3				9
	空気式救助マット	1			1				2
	救命索発射銃	1			1				2
	サバイバースリング又は救助用縛帯	5	1	1	3	1	1	2	14
	平担架	2			1				3
重量物排除用器具	油圧ジャッキ	1			1				2
	油圧スプレッダー			1					1
	可搬ウィンチ	1	1	1	1	1	1	1	7
	マンホール救助器具	1			1				2
	救助用簡易起重機								
	マット型空気ジャッキ式	1			1				2
	大型油圧スプレッダー	4	1		3	1	1	1	11
	救助用支柱器具	1			1				2
チェーンブロック	1	1	1	1	1	1	1	7	
切断用器具	油圧切断機								
	エンジンカッター	1		1	1				3
	ガス溶断器	1			1				2
	チェーンソー	3	1	1	2	1	1	1	10
	鉄線カッター	6	2	1	3	1	1	2	16
	空気鋸	1			1				2
	大型油圧切断機	4	1	1	3	1	1	1	12
	空気切断機	1			1				2
コンクリート・鉄筋切断用チェーンソー	1			1				2	
破壊用器具	万能斧	15	5	6	12	4	4	7	53
	ハンマー	4	2	1	3	1	1	2	14
	携帯用コンクリート破壊器具	1			1				2
	削岩機	1							1
	ハンマドリル	1			1				2
検知・測定用器具	可燃性ガス測定器	5	1	1	4	1	1	1	14
	有毒ガス測定器	1			1				2
	酸素濃度測定器	4	1	1	5	1	1	1	14
	放射線測定器	1			8				9
呼吸保護用器具	空気呼吸器	20	7	6	17	4	4	7	65
	空気補充用ボンベ	54	22	15	52	8	8	15	174
	酸素呼吸器(予備ボンベを含む)	5							5
	簡易呼吸器	3			2				5
	防塵マスク	12	7	6	10	6	5	6	52
	送排風機	1			1				2

分類	品名	中央消防署	大内出張所	徳地出張所	南消防署	阿知須出張所	秋徳出張所	阿東消防署	合計
隊員保護用器具	耐電手袋	22	7	7	15	6	6	8	71
	防塵メガネ	5		3					8
	携帯警報器	20	7	6	17	4	4	7	65
	防毒マスク	17	3	6	22	6	6	3	63
	化学防護服(陽圧式化学防護服を除く)	15		10	20				45
	陽圧式化学防護服	5							5
	耐熱服	2							2
	放射線防護服(個人線量計を含む)	2			2				4
	耐電衣	3	2	2	4	3	2	2	18
	耐電ズボン	3	2	2	4	3	2	2	18
耐電長靴	3	2	2	4	3	2	2	18	
検索用具	簡易画像探索機	1			1				2
除染用具	除染シャワー	1			1				2
	除染剤散布器	2			2				4
水難救助用器具	潜水器具一式	10			3				13
	流水救助器具一式	12	5		10	4	5	6	42
	救命胴衣	39	10	10	27	12	12	13	123
	水中投光器	5			6	1	1	2	15
	救命浮環	8	3	4	5	2	2	2	26
	浮標	3	1		2	1	1		8
	救命ボート	2	1	1	1	1	1	1	8
	船外機	1			1				2
	水中無線機	5							5
水中時計	11							11	
山岳救助用器具	バスケット担架	1	1	1	1	1	1	1	7
その他の救助用器具	投光器一式	5	1	2	6	1	1	2	18
	携帯投光器	34	10	10	24	6	6	10	100
	携帯拡声器	6	3	2	8	1	1	2	23
	携帯無線機	19	6	9	20	9	6	7	76
	応急処置用セット	10	5	3	6	3	2	3	32
	車両移動器具	2			2				4
	緩降機	2			2				4
	救助用降下機	7	1	2	2	1	1	1	15
発電機	6	2	2	6	1	1	2	20	
高度救助用器具	画像探索機				2				2
	地中音響探知機				1				1
	熱画像直視装置	1			1				2
	夜間用暗視装置				1				1
	地震警報機				1				1

5 緊急消防援助隊

平成7年に発生した兵庫県南部地震（阪神・淡路大震災）を機に法制化され、大規模な災害が発生し、被災した都道府県の消防力のみでは対応が困難な場合、全国の消防機関相互による応援体制として都道府県ごとに部隊を編成して、人命救助活動等を実施する消防の応援部隊です。

山口市消防本部登録部隊

令和8年4月1日現在

部隊区分	登録隊数	所属	登録車両
消火小隊	4隊	中央消防署	化学消防ポンプ自動車
			消防ポンプ自動車
		大内出張所	消防ポンプ自動車
		南消防署	水槽付き消防ポンプ自動車
救助小隊	2隊	中央消防署	救助工作車
		南消防署	救助工作車
救急小隊	3隊	中央消防署	救急自動車
		中央消防署	救急自動車
		南消防署	救急自動車
特殊装備小隊	3隊	南消防署	消防活動用重機
		南消防署	消防活動用重機及び重機搬送車
		南消防署	大型水槽付き消防ポンプ自動車
後方支援小隊	2隊	南消防署	資機材搬送車
		本部	機動連絡車

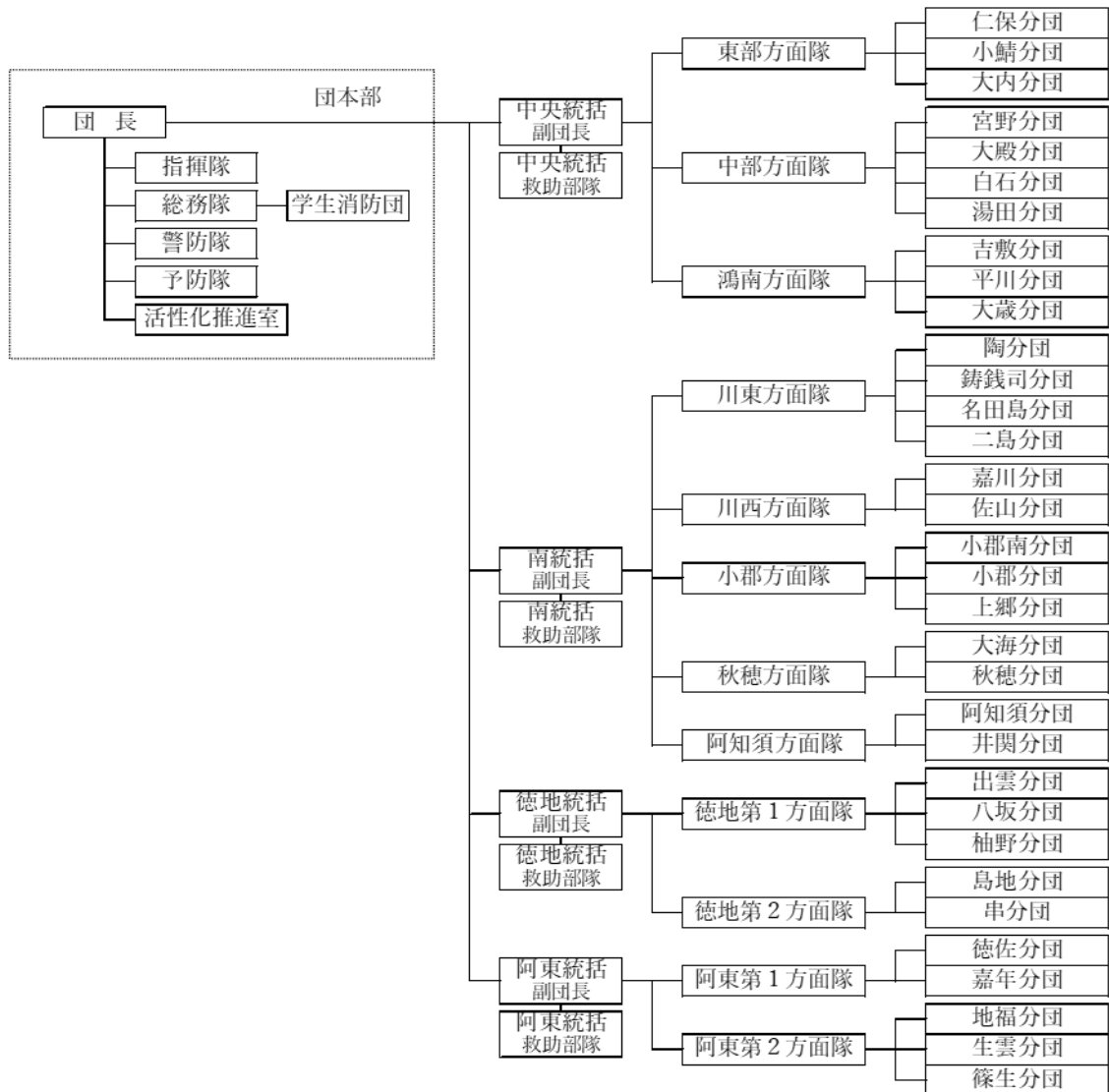
山口市が出動した災害

災害名称	派遣期間	派遣先	派遣部隊	派遣人数
平成23年 東北地方太平洋沖地震 (東日本大震災)	H23.3.14~3.22	宮城県石巻市	消火小隊 救助小隊	12名
平成26年8月豪雨	H26.8.22~8.30	広島県広島市	救助小隊 後方支援小隊	延べ47名
平成28年熊本地震	H28.4.16~4.21	熊本県阿蘇市・ 南阿蘇村	消火小隊・救助小隊 救急小隊・後方支援小隊	延べ50名
平成29年7月 九州北部豪雨	H29.7.6~7.25	福岡県朝倉市・ 朝倉郡東峰村	消火小隊・救助小隊 救急小隊・後方支援小隊	延べ142名
平成30年7月豪雨	H30.7.6~7.18	広島県広島市・ 安芸郡海田町	救助小隊・救急小隊 後方支援小隊	延べ40名
令和2年7月豪雨	R2.7.6~7.14	熊本県八代市・ 球磨郡球磨村	救助小隊 特殊装備小隊 後方支援小隊	延べ40名

消防団

1 消防団組織 (令和8年4月1日現在)

(1) 消防団組織図



(2) 消防団組織表

団本部	方面隊名	分団名	人数
団 長 1	東 部 方 面 隊	仁 保 分 団	(5)51
指 揮 隊 4		小 鯖 分 団	(1)44
(うち分団長兼務 1)		大 内 分 団	(4)38
総 務 隊 5	中 部 方 面 隊	宮 野 分 団	23
警 防 隊 5		大 殿 分 団	16
予 防 隊 (8)8		白 石 分 団	(1)19
活性化推進室 1		湯 田 分 団	(3)20
学 生 消 防 団 (15)25	鴻 南 方 面 隊	吉 敷 分 団	32
		平 川 分 団	(10)41
	川 東 方 面 隊	大 歳 分 団	(5)34
		陶 分 団	(2)26
		鑄 銭 司 分 団	(6)25
		名 田 島 分 団	31
	川 西 方 面 隊	二 島 分 団	(1)49
		嘉 川 分 団	(1)49
	小 郡 方 面 隊	佐 山 分 団	(2)45
		小 郡 南 分 団	13
		小 郡 分 団	(5)17
	秋 穂 方 面 隊	上 郷 分 団	(2)15
		大 海 分 団	20
	阿 知 須 方 面 隊	秋 穂 分 団	18
		阿 知 須 分 団	(5)23
	徳 地 第 1 方 面 隊	井 関 分 団	24
		出 雲 分 団	45
		八 坂 分 団	24
	徳 地 第 2 方 面 隊	柚 野 分 団	(1)9
		島 地 分 団	(1)26
	阿 東 第 1 方 面 隊	串 分 団	(1)15
		徳 佐 分 団	(2)36
	阿 東 第 2 方 面 隊	嘉 年 分 団	23
		地 福 分 団	(1)29
		生 雲 分 団	35
		篠 生 分 団	32

() は女性団員数

2 概要 (令和8年4月1日現在)

(1) 消防団の概要 (条例定数：1,100人)

名	称	山口市消防団
区	域	山口市全域
消 防 団 長		山下 一郎
消 防 団 員 数		995人
分 団 数		33分団
消 防 ポ ン プ 自 動 車		32台
小 型 動 力 ポ ン プ 付 積 載 車		21台
救 助 資 機 材 搬 送 車		4台
小 型 動 力 ポ ン プ		89台

(2) 階級別団員数

団 長	副団長	分団長	副分団長	部 長	班 長	団 員	合 計
1	16	33	33	86	202	624	995

(3) 団員の在職年数

5年未満	5年以上 10年未満	10年以上 15年未満	15年以上 20年未満	20年以上 25年未満	25年以上 30年未満	30年以上	合 計
178	142	138	117	116	111	193	995

(4) 年齢別団員数

18歳 ～ 19歳	20歳 ～ 25歳	26歳 ～ 30歳	31歳 ～ 35歳	36歳 ～ 40歳	41歳 ～ 45歳	46歳 ～ 50歳	51歳 ～ 55歳	56歳 以上	団員数	平均 年齢
16	23	37	41	73	117	157	165	366	995	50.6

(5) 消防団活動状況 (延べ数) (令和7年中)

火 災		水 防		訓 練		そ の 他		合 計	
出 動 回 数	出 動 人 員	出 動 回 数	出 動 人 員	出 動 回 数	出 動 人 員	出 動 回 数	出 動 人 員	出 動 回 数	出 動 人 員
81	489	15	66	872	4,038	1,462	6,318	2,430	10,911

3 団員の報酬額

(1) 団員の年額報酬 (単位：円)

団 長	副 団 長	分 団 長	副分団長	部 長	班 長	団 員
82,500	69,000	50,500	45,500	37,000	37,000	36,500

(2) 団員の出勤報酬 (1日あたり) (単位：円)

火 災	警 戒	訓 練	水 防	そ の 他
8,000	8,000	4,000	8,000	4,000

その他

1 消防現勢分布表

名称		ポンプ自動車	水槽付自動車	消防ポンプ車	救助工作車	化学ポンプ自動車	消防自動車	はしご付自動車	救急自動車	指揮車	資機材搬送車	ポンプ積載車	小型動力車	ポンプ動力車	小型動力車	(消防活動用重機等)	特殊作業車	
消防本部	本部	1				1			3	1								
	中央消防署	1	1	1	1	1	1	3			2	1	4					
	中央消防署大内出張所	1	1						1				1					
	中央消防署徳地出張所		2						1				1					
	南消防署	1	1	1			1	2			1		2	2				
	南消防署阿知須出張所	1							1									
	南消防署秋穂出張所	1							1									
阿東消防署	1	1						1					1					
消防団	団本部										1							
	東部方面隊	仁保分団		1									1	8				
		小鯖分団		1									1	6				
		大内分団		1										4				
	中部方面隊	宮野分団		1										2				
		大殿分団		1										1				
		白石分団		1										1				
	鴻南方面隊	湯田分団		1										1				
		吉敷分団		1										4				
		平川分団		1										5				
	川東方面隊	大歳分団		1								1		3				
		陶分団		1										2				
		鑄銭司分団		1										3				
		名田島分団		1										3				
	川西方面隊	二島分団		1										5				
		嘉川分団		1										5				
		佐山分団		1										5				
	小郡方面隊	小郡南分団		1										1				
		小郡分団		1								1		1				
		上郷分団		1										1				
	秋穂方面隊	大海分団		1										1				
		秋穂分団		1										1				
	阿知須方面隊	阿知須分団		1										1				
		井関分団		1										1				
	徳地第1方面隊	出雲分団		1								1	2	3				
		八坂分団		1									2	1				
		柚野分団		1									1	2				
	徳地第2方面隊	島地分団		1									2	2				
		串分団											2	2				
	阿東第1方面隊	徳佐分団		1								1	2	4				
		嘉年分団		1									1	2				
	阿東第2方面隊	地福分団		1									2	3				
生雲分団			1									3	3					
	篠生分団		1									2	3					

2 消防水利の現況

令和8年4月1日現在

区 分	種 別	消火栓	防 火 水 槽		合 計
			40 m ³ 未満	40 m ³ 以上	
	公 設	3,136	83	589	3,808
	私 設	103	2	151	256
	合 計	3,239	85	740	4,064

3 女性防火クラブ

令和8年4月1日現在

女 性 防 火 ク ラ ブ 名	結 成 年 月 日	ク ラ ブ 員 数
白 石 女 性 防 火 ク ラ ブ	S52.9.1	(活動休止中)
大 殿 女 性 防 火 ク ラ ブ	S53.1.18	(活動休止中)
吉 敷 女 性 防 火 ク ラ ブ	S56.2.19	(活動休止中)
名 田 島 女 性 防 火 ク ラ ブ	S56.7.9	14
秋 穂 二 島 女 性 防 火 ク ラ ブ	S56.5.27	(活動休止中)
嘉 川 女 性 防 火 ク ラ ブ	S56.5.13	(活動休止中)
小 鯖 女 性 防 火 ク ラ ブ	S56.3.10	(活動休止中)
小 郡 女 性 防 火 ク ラ ブ	H2.3.5	40
阿 東 女 性 防 火 ク ラ ブ	H14.7.15	13
秋 穂 女 性 防 火 ク ラ ブ	S59.10.8	44
徳 地 女 性 防 火 ク ラ ブ	R2.4.1	100
合 計		211

4 認定及び協力事業所

令和8年4月1日現在

	事 業 所 件 数
救 急 ス テ ー シ ョ ン 認 定 事 業 所	71 件
山 口 市 消 防 団 協 力 事 業 所	34 件

消 防 年 報

(令和7年版)

発 行 令和 8 年 7 月
山口市消防本部
山口市亀山町 2 番 1 号
T E L 083-932-2600
F A X 083-932-2003
編 集 山口市消防本部消防総務課